

南海トラフ地震に関する緊急時の対応について

1. 情報の段階

緊急度	発表される情報	学校の対応
低	南海トラフ地震臨時情報 (調査終了)	原則として授業を行うが、学校行事等について政府・自治体等の勧告によって中止する場合もある。
中	南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意)	授業を即刻中断し、生徒の安全確保を確認したのち下校させる。翌日以降は自宅待機とする。
高	南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒)	生徒は自宅待機とする。

2. 南海トラフ地震臨時情報について

南海トラフ付近で大きな地震（マグニチュード6.8以上）が発生した場合等には、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表される。

続いて、有識者で構成される「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」を経て、気象庁から以下のいずれかの臨時情報が発表される。

- ①南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）
- ②南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）
- ③南海トラフ地震臨時情報（調査終了）

3. 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）（巨大地震注意）が解除された場合

（1）地震発生後の場合

ア 被害状況を確認して、校長が授業再開日時を決定する。

イ 授業再開日時を災害用伝言ダイヤルに録音するとともに、スタディサプリでメール送信する。

ウ 生徒の居住地に危険がある場合は、危険がなくなるまでは自宅待機させる。

（2）地震が発生しなかった場合

原則として、解除の翌日から平常授業とする。

【災害用伝言ダイヤルの再生方法】＝（伝言保持時間48時間・最大10件）

171 ➤ 2 ➤ (0569)72-0706 ➤ 伝言（30秒）
 └────────── 音声ガイダンスに従う ─────────┘

<伝言例>

「武豊高校です。*月*日*曜日から学校を再開します。午前*時に登校してください。」